

第10期 事業報告書

平成23年1月1日から
平成23年12月31日まで



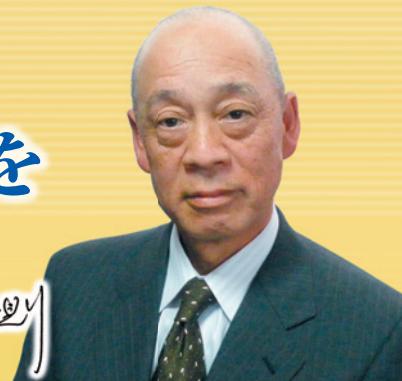
TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

5つの事業を中心として さらなる事業価値の向上を 図ります

代表取締役社長

谷 賀寿則



第10期業績について

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第10期(平成23年1月1日から平成23年12月31日まで)の事業概要を次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、年初めは新興国に牽引された国際経済を背景に、穏やかな回復基調にありましたが、3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害が広範囲に及び、生産活動は一時的な停滞を余儀なくされました。その後、サプライチェーンの復旧や復興事業の高まりにより景気は徐々に持ち直したものの、欧州の債務問題による歴史的な円高、米国経済の失速懸念により、先行きには不透明感が続く状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは景気に左右されない体質づくりを目指し、海外を含めた適地生産・適地販売、資産の有効活用、さらなるコストダウンと営業力の強化、財務体質の改善に引き続き注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は18,020百万円(前年同期比2.3%増)、経常利益は618百万円(前年同期比12.8%増)、当期純利益は734百万円(前年同期比33.1%増)となりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株につき2円とさせていただきます。

今後の方針

当社グループでは、5つの事業を中心として、グループ全体のさらなる事業価値の向上を最大の経営課題と位置付け、中期的な経営戦略に基づいて、各事業分野において、以下の取り組みを進めてまいります。

衣料事業

毛糸部門は製品構成を見直すとともに、中国現地販売を強化します。テキスタイル部門では販売チャンネルの多様化と重点取り組み強化によりシェア拡大を目指します。

インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、生産効率の改善を図り、収益の確保に取り組めます。また、カーペット部門および不織布部門では新規取引先開拓による増販を目指します。

半導体事業

中国での生産・販売体制を強化し、家電分野や産業機器分野での新規案件獲得による拡販を目指します。

ファインケミカル事業

ヘルスケア分野での事業強化を図るとともに、徹底した原価低減と生産効率化により電子材料分野での競争力維持強化を目指します。

不動産事業

商業施設・ゴルフ練習場については、投資を行うことで資産価値を高めることに注力し、事務所賃貸については稼働率の向上を目指します。

これらの取り組みとともに、「企業の果たす社会的責任」の一環として、「人」・「暮らし」・「環境」の心地よい調和を求めてまいります。

また、法令遵守や危機管理を一層徹底するため、「トーア紡グループ企業行動憲章」のさらなる定着と実践を推進し、より実効性のある内部統制の整備、運用に取り組んでまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年3月29日

■ 営業の概況

〈トーア紡グループ〉の事業展開



衣料事業

毛糸部門は、婦人向けの低迷と原料の高騰によるコストアップがありました。カラーストック糸の販売増や、国内外の新規得意先が増えたことにより、国内販売・中国販売とも増収となりました。

ユニフォーム部門は、スクール向けはモデルチェンジ校の減少の中で、アパレルの早期備蓄もあって増収となりました。ビジネス向けは、夏物（特に節電ビズ用）機能素材が貢献し、増収となりました。

テキスタイル部門は、スーツ用素材は苦戦しましたが、スラックス用および高付加価値素材が好調に推移し、増収となりました。

この結果、衣料事業としましては、売上高7,669百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益349百万円（前年同期比65.3%増）となりました。

インテリア産業資材事業

自動車内装材部門は、震災とタイの洪水の影響を受けて生産量が激減し、減収となりました。

カーペット部門も同様に影響を受け、OEM・資材関係とも減収となりました。

不織布部門は、新規商材が立ち上がり客先とのブランド戦略が堅調に推移しました。

ファイバー部門は、ポリプロがほぼ前年並みであり、カーボン繊維と金属繊維は好調を維持しました。

この結果、インテリア産業資材事業としましては、売上高6,420百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益56百万円（前年同期比77.9%減）となりました。

半導体事業

半導体事業は、電動工具等の産業機器向けの製品が好調に推移するとともに、新規案件の獲得もあり増収となりました。

この結果、売上高1,531百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益129百万円（前年同期比59.9%増）となりました。

ファインケミカル事業

ファインケミカル事業は、電子材料用途は減少しましたが、ヘルスケア関連分野および新規受託品が順調に推移し増収となりました。

この結果、売上高951百万円（前年同期比25.6%増）、営業利益134百万円（前年同期比127.0%増）となりました。

不動産事業

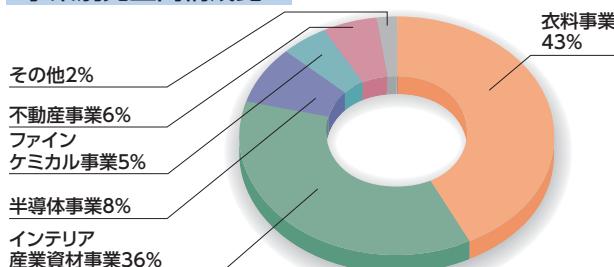
不動産事業は、事務所賃貸で苦戦を強いられたものの、修繕費の圧縮などで、ほぼ計画通りとなりました。

この結果、売上高1,078百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益596百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

その他

売上高368百万円（前年同期比14.7%増）、営業損失7百万円（前年度は29百万円の営業損失）となりました。

事業別売上高構成比



■ 連結財務諸表

連結貸借対照表

(百万円)

	当期末 平成23年12月31日現在	前期末 平成22年12月31日現在
資産の部		
流動資産	8,341	8,460
固定資産	23,552	24,438
資産合計	31,894	32,898

負債の部

流動負債	9,994	10,174
固定負債	12,904	14,997
負債合計	22,898	25,172

純資産の部

株主資本	9,129	7,845
その他の包括利益 累計額	△ 173	△ 159
新株予約権	—	1
少数株主持分	39	39
純資産合計	8,995	7,726
負債及び純資産合計	31,894	32,898

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(百万円)

	当期 平成23年1月1日から 平成23年12月31日まで	前期 平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで
売上高	18,020	17,618
売上総利益	3,603	3,626
営業利益	966	892
経常利益	618	548
税金等調整前 当期純利益	18	561
当期純利益	734	552

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	当期 平成23年1月1日から 平成23年12月31日まで	前期 平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで
現金及び現金同等物の 期首残高	2,722	2,606
営業活動による キャッシュ・フロー	752	1,299
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 93	△ 438
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 998	△ 701
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 2	△ 43
現金及び現金同等物の 増減額(△減少)	△ 341	115
現金及び現金同等物の 期末残高	2,380	2,722

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

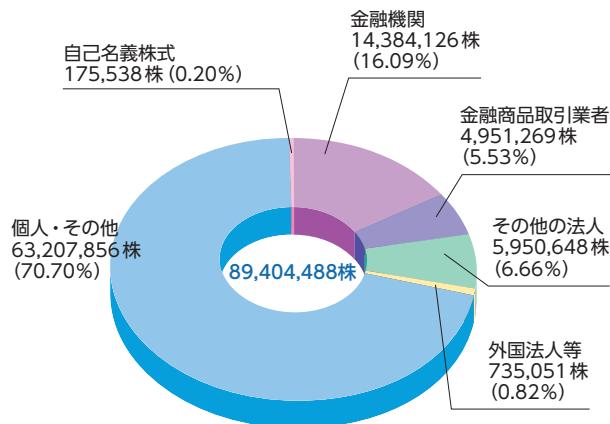
■株式の状況 (平成23年12月31日現在)

発行可能株式総数:143,000,000株

発行済株式の総数:89,404,488株

株 主 数 :9,390名

所有者別株式構成比



株 価 推 移



■会社概要 (平成23年12月31日現在)

設 立 年 月 日	平成15年6月12日 (創業 大正11年2月)
資 本 金	3,940,097,500円
主要な事業内容	半導体、ファインケミカルの製造販売および不動産賃貸、各種繊維製品の製造加工販売を行う子会社の経営管理
事 業 所	本 社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号 アクサ小伝馬町ビル4階 大阪工場 大阪府泉大津市虫取町一丁目1番12号
従 業 員 数	50名
ホ ー ム ペ ー ジ	URL: http://www.toabo.co.jp/

役 員 (平成23年12月31日現在)

代表取締役社長	谷 賀 寿 則
取 締 役	長 井 渡
取 締 役	米 田 文 隆
取 締 役	水 森 吉 紀
常 勤 監 査 役	上 野 宣 義
社 外 監 査 役	南 川 宣 久
社 外 監 査 役	高 島 志 郎

■ 主な子会社 (平成23年12月31日現在)

■ 東亜紡織株式会社

設立年月日	昭和48年5月28日(商号変更 平成15年10月1日)
資本金	2億5,000万円
主要な事業内容	梳毛織糸、梳毛ニット糸、合織糸、毛織物、ジャージ
事業所	本社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 東京支店 東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号 アクサ小伝馬町ビル4階 津島事務所 愛知県愛西市立田町前田面2番地1 宮崎工場 宮崎県都城市高城町大井手2050番地1
従業員数	96名

■ トーア紡マテリアル株式会社

設立年月日	平成12年12月8日(商号変更 平成15年10月1日)
資本金	1億円
主要な事業内容	タフトカーペット、ニードルパンチ、ロックタフト、ポリプロファイバー、タイルカーペット
事業所	本社 大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 四日市工場 三重県四日市市楠町南川50番地
従業員数	123名

■ 関連会社

社名	事業内容
(株) トーアアパレル	学生服、企業ユニフォームの製造
大阪新薬(株)	ファインケミカルの製造販売等
(株) トーア自動車学校	自動車教習事業
トーアニット(株)	ニット製品の製造販売
広州東富井特種紡織品有限公司	産業資材用製品の生産加工販売
無錫東亜紡織有限公司	梳毛糸の販売
颯進(上海)貿易有限公司	半導体、繊維製品の輸出入業務

■ 株式のご案内

事業年度	1月1日～12月31日
基準日	12月31日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所および大阪証券取引所
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.toabo.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株
証券コード	3204

■ ホームページのご案内

株式会社トーア紡コーポレーションのホームページでは、会社情報、事業概要、投資家情報、環境保全活動など、最新の情報を発信しています。



<http://www.toabo.co.jp/>



未来への、おくりもの。

— 素材にこだわり、確かな品質を実現する —

トーア紡の精神は創業以来変わることなく受け継がれています。

羊毛紡績から始まった私たちの事業も、

時代のニーズを受け止めるなかで、

カーペット、産業資材、半導体、ファインケミカルと、

豊かな広がりを見せています。

「より快適・安全で、地球にも優しい製品を、未来に手渡していきたい」

その想いのもと、培われたTOABOクオリティ。

トーア紡グループは、これからもあらゆる可能性を追求し、
未来に向け豊かな生活文化の創造に貢献してまいります。

TOABO

株式会社 トーア紡コーポレーション

大阪市中央区瓦町三丁目1番4号 TEL 06-6203-3001

URL <http://www.toabo.co.jp/>



UD

この冊子はユニバーサルデザイン(UD)書体を使用し、弱視・老眼等視力の低下にお悩みの方にも読みやすいよう配慮をしています。